



エネルギー や資源が十分に得られないときでも心豊かに暮らす法

②

- 明かり編
- 冷暖房編 その1
- 食編
- あそび・くつろぎ編
- 家のこと編
- 外のこと編



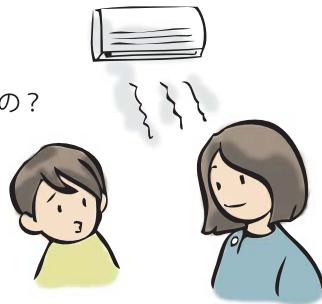


だいぶ暑くなってきたね。
地震の直後、避難所は
あんなに寒かったのに。

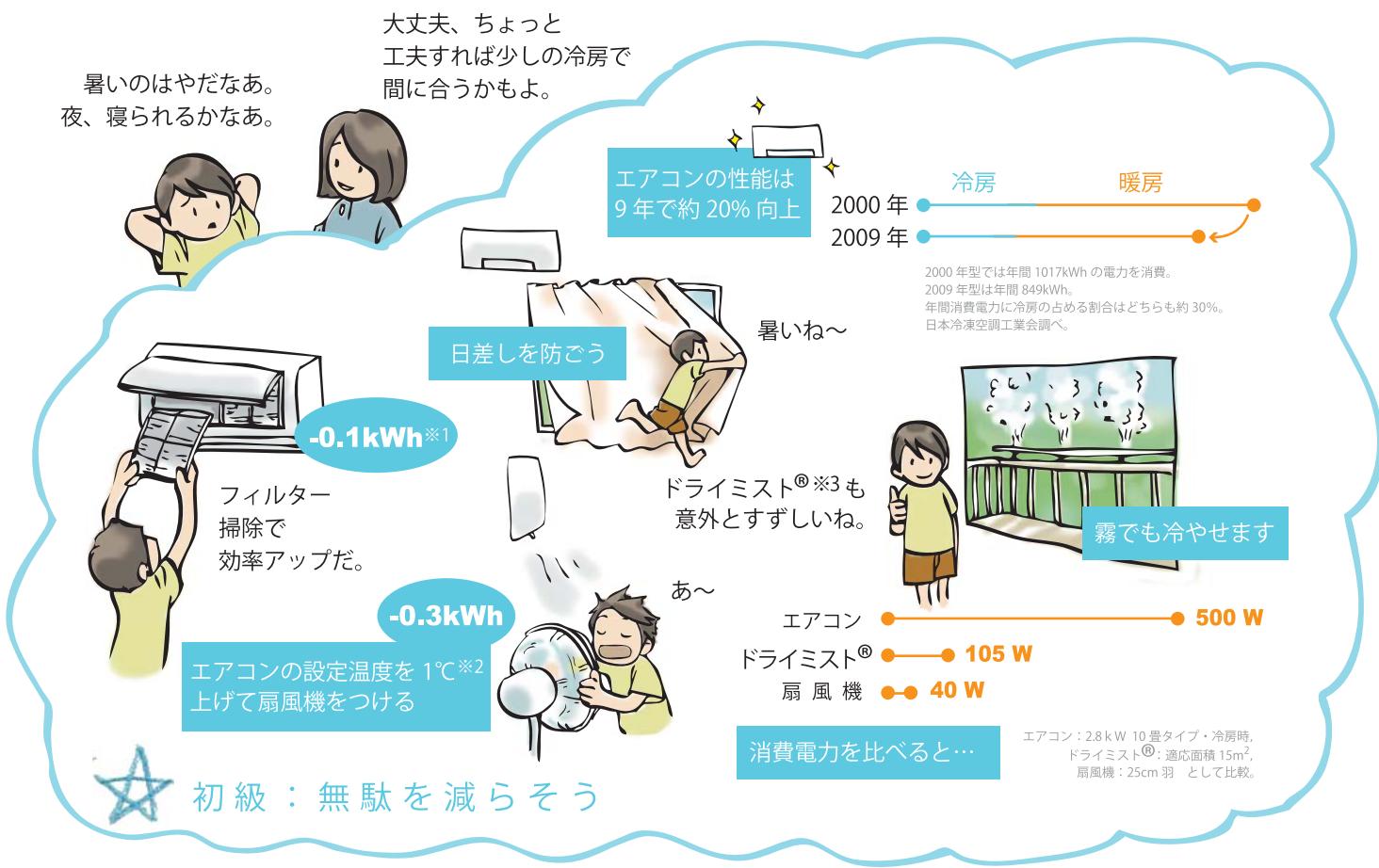


電気やガスが止まっていたものね。
避難所も寒かったし、
雪の中長いこと並んで買い物もしたね。
今年の夏は動かない発電所も
あるかもしれないし、大変よ。

今年の夏は十分に電気が使えないの？
また暑い夏が来るのかな。



そうなのよ。
去年は冷房をつけて
部屋の中で涼んでいたけど、
今年は節電しなくちゃね。



それに、
お母さんたち
昔は冷房なしで
暮らしてたよ。

あれ?
ポチが何か知ってるみたい。

中級：自然を活かそう



いいところが
あるよ！

石は
冷たくて
気持ちいい。



左は緑のカーテン、
右は葉っぱ型太陽光発電パネルなんだ。

風通しのよい
ところを探す
風



冷たいものに
熱を移す
熱容量※5



井戸水も
冷たいよね。

地中の涼しさを
使おう
地熱



土のなかも
涼しいよ。

木陰の涼しさを
活かす



木陰と同じで、
風を通す
日よけ※6
もあるよ。

※4:p.8の2を参照。

※5:p.9の3を参照。

※6: フラクタル日よけ, 京都大学・積水化学工業(株)開発。

外で思いっきり遊ぶっていう方法もあるね。

それで省エネになるなら
まかせてよ！

上級：さらに楽しもう

よし、抜けろ！

汗をかく
気化熱



カニさん、
まだ？



熱容量
水で遊ぶ
気化熱



お父さんは昔、
虫とりうまかったんだぞ！

汗流して遊んだら
気持ちよく
お昼寝したくなってきた…。



あつ、
ごめんなさい！

打ち水

気化熱

おっとと～

痛い！
冷たい！



朝は気持ちが
いいなあ。

石で足ツボ刺激
熱容量



今日は花火大会よ。

夕涼み

虫がいるね！



こうしてみると、
涼むのって
明かりに比べて方法が
少ないんだね。



● 熱を取る方法

- ・ 風にあたる
- ・ 気化熱を利用する
- ・ 何かに熱を吸わせる

熱容量の大きいもの
冷たい地中 …etc.

そうなの。
熱を取るって難しいのね。



でも忘れないでね、
緑を見たり
風や音を感じたり
することでも
涼しくなるってことを…。

一休みしたら
また遊びに連れてって！





熱を取る方法

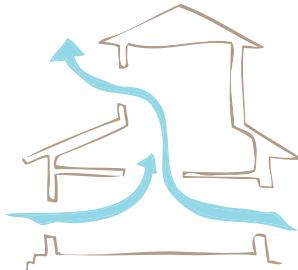
1 風の通り道をつくって風に当たる

家の中に風を通すためには、家の下と上の窓や風上と風下の窓を開け、風の通り道をつくるのが手軽です。

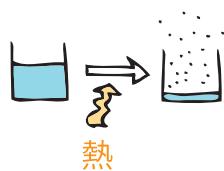
階段などの吹き抜け空間を利用すると、暖かい空気が自然に上に流れて窓から換気されます。

温度差を利用しているため、風のない日でも有効な換気法です。

このような、煙突状のもののなかでの対流を煙突効果と言います。



2 液体が気体になる時に熱を奪うこと（気化熱）を利用する



気化熱とは、液体が気体に変化するときに必要とするエネルギー。

例えば水をコップに入れてずっと放っておくといつのまにかなくなってしまいますね。

これは、液体の水が周りの熱を吸収して、水同士のつながりを切って気体になって出て行くから。

このように、液体が気体になる時は周りから熱を奪っていくのです。



打ち水は気化熱を利用した涼み方の代表です。



汗をかくと体が冷えるのも気化熱のため。

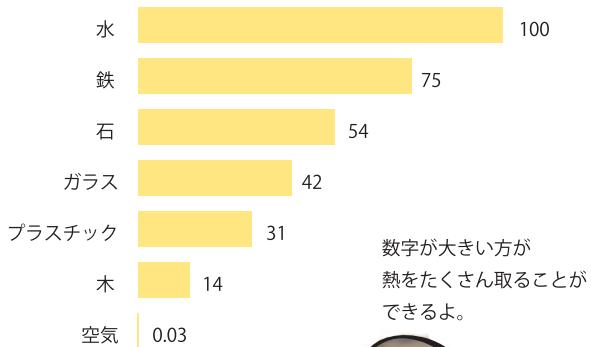


アルコールで手をふくとスースーするのも気化熱のため。

3 热を吸わせる

物体は温まりやすさ・冷めやすさがそれぞれ異なります。ある物体の温度を1°C上昇させるのに必要な热量を热容量といい、これを比較するとどの物質が热をたくさん蓄えるか比較することができます。

热容量の比较（水を100とする）



数字が大きい方が
热をたくさん取ることが
できるよ。

ぼくは石くらいが
ちょうどいいな。



column 快適なシロアリの家

気化熱や风の通り道を利用して快適な家をつくるのがキノコシロアリです。木くずや土といった断熱性の高い材質の巣の中には、無数の空気の通り道が開いています。シロアリは水を含んだ土を地下から運び、気化熱で巣の中を冷やします。このため、温度差の激しい環境でもシロアリの巣の温度は、いつもほぼ一定に保たれています。

このメカニズムを利用したジンバブエのビルでは、空調にかかるエネルギーを90%も削減することに成功しました。





電気のきほんデータ

1 1kWh の電力をつくるにはこのくらいの原料が必要です。



原油：約 240mℓ



石炭：約 350 g

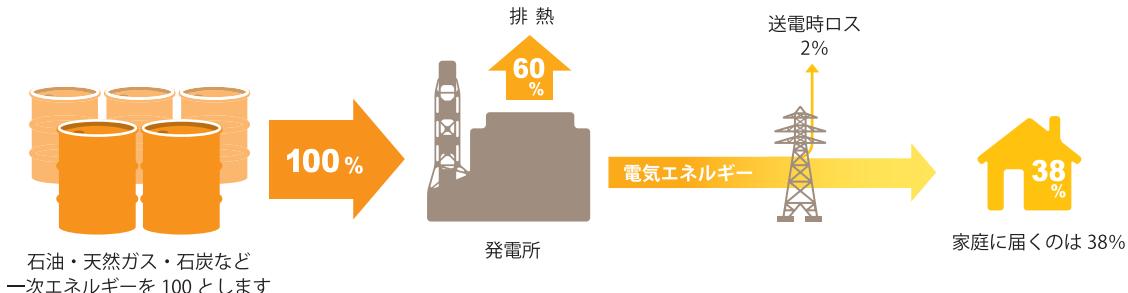


ガス (LNG)：約 130 g

2 人の力で発電しようとすると大変です。



3 エネルギーは発電所から家庭に来るまでの間に約 60% が失われます。



一般社団法人日本ガス協会ホームページを基に作成。



大募集！！

2030年の暮らしかたを、私たちはまだまだ探しています。

どんな暮らしのかたちをつくれば、エネルギーを使わない楽しい暮らしにできるのでしょうか。

皆さんのアイデアも募集しています。

どんどん皆さんのアイデアを送ってください。

下の5つを書いて送ってね

- おなまえ
- おところ
- 電話番号・メールアドレス
- 学年・もしくはご職業
- アイデア

送り先

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科 震災復興提言 WG
F A X 022-795-7392
e-mail wakuwaku@mail.kankyo.tohoku.ac.jp

※お送り頂いたアイデアは、冊子やホームページで公開させて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。



先取りしたい、2030年の暮らし —エネルギー や資源が十分に得られないときでも心豊かに暮らす法— 冷暖房編 その1(冷房)

発行: 2011年5月31日

発行所: 東北大学大学院環境科学研究科 震災復興提言 WG

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20 TEL: 022-795-7408

印刷製本: 株式会社アジャストコミュニケーション

※本冊子は右のURLからダウンロードが可能です。<http://www.kankyo.tohoku.ac.jp/kankou.html#2030>